

広報

No.600

るすつ



新年のご挨拶

雪の羊蹄山を背景に、放課後児童クラブのみんなから新年のご挨拶。
今年も皆さんにとって良い年になりますように。

●新年のご挨拶

2014

1



留寿都村長
場谷 常八

新年明けましておめでとうございます。皆様には健康やかな新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。昨年を振り返って、我が国は、近隣諸国との領有権をめぐる軋轢が政治・外交の問題としてだけでなく、国民全体の感情問題へと広がり緊張が高まるなか、経済・産業面では、新たな国際ルール創りとなるTPP交渉に参加したところであり、関税の撤廃や輸入食品の規制緩和などが懸念されるなど、日本を巻き込む国際環境は一段と厳しさが増した年となりました。一方、国内的には東日本大震災からの復興と福島原発の事故処理問題を抱えながらも、参議院議員選挙での自民党の圧勝により、ねじれ現象を解消した安倍政権のもと、「三本の矢」による経済政策は、株価の上昇、企業収益の改善など国内外で好感を持って受け入れられており、加えて2020年のオリンピック東京開催の決定は明るい先行き機運を一層盛り上げた感があります。

さて、昨年の留寿都村は、雪解けの遅れによる作付けの遅れから、農作物の生育が懸念されましたが、その後の天候にも恵まれ、価格も安定的に推移し、農家の皆様にはおむね良好な年となったのではないでしようか。また、観光産業についても訪れる外国人観光客が増加してきており、更に、交通事故死ゼロの日2,500日達成（現在更新中）するなど、全国各地で大災害が発生しているなかで、火災事故等ありませんでしたが、大きな自然災害もなく総じて平穏な一年であったと思います。そうしたなかであつて、本年の6月に「銀河荘」入所者や職員の転出などに伴う50人の減少により、1,900人を割ってしまったことに村政運営を担う者として大変なショックを受けた次第です。ちなみに、今年も「銀河の杜」がオープンとなります。「銀河荘」のときに比べ、職員を加えても20名以上の実質減となりますが、(社会福祉法人)溪仁会には定員いっぱいに入所者の転居をお願いしているところですので、改めて申し上げるまでもなく

く地方を取巻く環境は一層厳しくなつてきており、人口減少、少子高齢化、過疎・空洞化が進み、限界集落の増加やそれに伴うコミュニティの崩壊の危機が続いているのが現状で、人口対策は多くの自治体の政策課題となっており、本村もその例外ではありません。私としましては、今年も人口対策を最重要課題として位置付け、交流人口の増加策を進めるとともに、定住人口の減少を食い止めるため、職員一丸となつてその対策に取り組んでまいりたいと考えております。交流人口の増加への具体策として、童謡『赤い靴』を縁に持つ横浜市や東京都港区等とのパートナーシップ締結に向け、関係する方々を動員して働き掛けをしております。未だ進展を見ることが出来ませんが、今後とも息の長い粘り強い取り組みをしてまいりますと同時に、『赤い靴』ゆかりの地としての留寿都村を道内外に売り込んでいく必要があると考えております。また、定住人口対策として、「働く場の確保」、「住まいの確保」、「子育て環境の整備」など総合的な視点からの取り組みが必要と考えております。そのための「起業家支援」、民間活力の活用を含めた「住宅整備や既存住宅の長寿命化」、「高齢者等の交通手段の確保」などの庁内検討を進めてきたところであり、新年度においては、更に広く意見を伺う外部委員会を設置し、実

現に向けた具体的な検討に取り組みますとともに、一部モデル事業の先行実施などを進めてまいりたいと考えております。ともあれ、村政の大前提は、村民の皆様の健康や生きがい、安全・安心、住みやすさといった住民福祉の向上にあります。診療所や社会福祉協議会をはじめ関係機関と連携した保健福祉の充実や、教育文化活動の活性化等にも努めたいと考えております。留寿都村は、新年度の(仮称)子どもセンター建築や泉川浄水場整備等の水道事業が本格化するともに、今後、住宅整備や学校給食センターの建築など、多額の財政負担を伴う大規模事業が続きます。財政制度の仕組みの上から、必要な時に必要とする事業を実施しておかなければ、後世にその負担を残すことになってしまいます。裏付けとなる確実な財源確保に心がけ、20年後30年後の留寿都を見据えたしっかりと村政運営を進めてまいりたいと考えておりますので、今後とも皆様の変わらぬご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。今年6月の旧竹山牧場でのモトクロス大会)がまた一つ増え、賑わしくなりそうです。が、村民の皆様のご健勝・ご多幸と実りある楽しい充実した一年となりますことを切にご祈念申し上げます。ご挨拶といたします。



留寿都村議会議長
西岡 実

村民の皆様、新年あけましておめでとうございませす。輝かしい平成二十六年の年頭にあたり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

村民の皆様には平素より当議会に対し、深いご理解と暖かいご支援を賜り心から厚くお礼申し上げます。本年も地方自治の振興、発展に向け一層精進して参りたいと思っております。

さて、顧みますと昨年は、景気回復への取組み、財政政策などにより都市部では景気回復の兆しが見られるものの、依然として深刻な経済・雇用情勢など厳しさが続いております。本年4月に実施が決まった消費税率引き上げが景気への下押しとならないことを願っております。

また、各地で記録的な猛暑日が続ぎ、更には相次ぐ集中豪雨や大型台風の上陸などにより人的被害や住家被害など、激しさを増す自然災害が暮らしに大きな影響を及ぼしました。

道内におきましても、JR北海道における重大事故やルール違反は、道民の心を深く傷付け道内経済にも大きな影響を与えています。また、大詰めを迎えたTPP交渉など、かつてない難しい問題に直面し、農業関係者の不安は一層高まっております。引き続き注視しなければならぬ情勢となっております。

一方、本村におきましては、例年にならない雪解けの遅れから農作業への影響が大変心配されたところですが、その後の好天に恵まれ例年並みの収量であったと伺っております。経営努力を重ねられた農業者をはじめ、関係機関の皆様

に深く敬意を表する次第であります。

本村を取り巻く環境は、社会経済情勢が不透明なことに加え、過疎化と少子高齢化が進行する中、多様化する福祉ニーズへの対応や地域経済の活性化対策のほか、教育環境の整備・充実、未来の産業を担う担い手の育成等、重要な課題が山積しており、これまでに以上効率的な行財政運営に努め、将来をしっかりと見据えた施策を展開していくことが極めて重要だと考えています。

私も議会といたしましては、地域のことは地域が責任を持つて決める「地域主権」の理念を基本に、村民皆様方の声を広く村政に反映させ、将来に向かつて豊かで安心して暮らしていけるまちづくりを最大限努力して参る所存でありますので、今後とも貴重なお意見・ご提言を賜りますようお願い申し上げます。結びに、村民皆様の益々のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新春のご挨拶とさせていただきます。

謹賀新年

- 留寿都村村長 場谷 常 八
- 留寿都村副村長 長尾 道 則
- 留寿都村議会議長 西岡 実
- 留寿都村議会議員 堤 富佐代
- 藤田 成 穂
- 坂庭 進
- 本田 廣 司
- 松井 幸 雄
- 辻 憲 一
- 中村 裕 明
- 山下 茂
- 留寿都村教育委員会委員長 森 喜代巳
- 留寿都村教育委員会教育長 森 雅 志
- 留寿都村農業委員会会長 吉田 薫
- 留寿都村代表監査委員 今井 功
- 留寿都村選挙管理委員会委員長 大西 繁 憲



養父市長
広瀬 栄

新年あけましておめでとうございます。留寿都村の皆様におかれましては、ご家族おそろいで健やかに平成二十六年の新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。留寿都村、養父市の様々な連携を図ることを共通認識できましたこと深く感謝申し上げます。

また、交流事業を振り返りますと、夏休みの七月三十日から三泊四日の日程で、本市の小学五・六年生六人が「ちびっ子親善使節団」として貴村を訪問させていただきました。

子どもたちは、貴村の子どもたちや村民の皆様への心もったおもてなしに感謝し、大自然の中で見聞を広め、心に残る貴重な経験をさせていただきました。

一方、八月六日から一泊二日の日程で、貴村の小学生十三人が本市を訪問してくれました。子ども達には昨年、国の天然記念物「コウノトリ」の放鳥に成功しました市内の拠点施設を見学していただき、産卵から放鳥までを見守ってきました地元伊佐小学校の児童との交流が図られたこと

とは、新たな交流としてうれしく感じます。

また、本年も養父スキークラブが企画した「ルスツスキーツアー二〇一四」で、市民が本年二月二十一日から三泊四日の日程で訪問させていただきました。どうか今後とも交流事業を通して、お互いのまちの絆を一層深め、変わらぬ友好関係が続けていきたいと考えておりますので、場谷村長さんをはじめ村民の皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

本市は合併後十年目を迎えております。これまでの十年を踏まえ、今後を更り多きものとするために、活力ある新たな本市の創造に向けて市民の皆様と力を合わせて全力をあげてまいります。

地方財政を取り巻く状況はますます厳しいものがありますが、留寿都村、養父市がともに明日に希望の持てるまこととなりますことを念願しております。

終わりになりましたが、新しい年が村民の皆様にとりまして幸多い年となりますよう祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

謹賀新年



□留寿都村固定資産評価審査委員会委員長
尾崎 健一

□留寿都村民生委員協議会
会長
佐々木 俊之

□留寿都村医療施設並びに
社会福祉施設運営協議会
会長
石川 博義

□留寿都村国民健康保険税
審議会会長
瀬戸 義明

□留寿都村社会教育委員の
会委員長
花谷 浩一

□留寿都村公民館運営審議会
会長
高橋 明義

□留寿都スポーツ推進委員会
会長
夏坂 弘

□留寿都村学校給食センター
運営委員会会長
山田 民雄

□留寿都村学校給食センター
運営委員会会長
山田 民雄

山田 民雄



鉢伏山頂の夜明

昨年、新たに留寿都村村長にご就任されました場合留寿都村長様に公務ご多用の中ご来訪を賜り、留寿都村と養父市の交流についてご理解をい

た。以来、様々な交流を続けており、昨年七月で三十一年を迎えました。この間、留寿都村には多くの子どもたちや住民が訪問させていただき、心温まる交流を深めることができました。さらには、住民同士の自主的な交流も行われており、大変うれしく思っております。

昨年、新たに留寿都村村長にご就任されました場合留寿都村長様に公務ご多用の中ご来訪を賜り、留寿都村と養父市の交流についてご理解をい

けんこう だより



今月のテーマ

ムシ歯



ムシ歯菌・ミュータ ンス菌とは？

私たちの口の中には、たくさんの細菌が住んでいて、その中には複数のムシ歯菌も含まれています。そのムシ歯菌がつくる酸によって、歯が溶かされてできるのがムシ歯です。ムシ歯菌にはいくつかの種類がありますが、代表的なものを「ミュータンス菌」と呼んでいます。ミュータンス菌は生まれつき口の中にいるものではありません。1歳半〜2歳半頃に親などの養育者から口移しで食べ物を買ったり、同じ食器を使ったりして感染するのです。ミュータンス菌は食べ物の糖分から、グルカンというネバネバの物質をつくって歯にくっつきます。このネバネバした物質には、ミュータンス菌以外の細菌もたくさん含まれていて、これを歯垢（プラーク）と呼びます。

食事のあと、口の中 では何が起きているの？

プラークの中に潜んだミュータンス菌は、さらに食事などでとった糖や炭水化物を分解し、酸をつくって歯を溶かします。この酸が歯のミネラル分（リン酸やカルシウム）を溶かすことを「脱灰」と言います。

しかし食事を終えると、唾液の働きで溶け出したミネラル分は再び歯の中に戻ります。これを「再石灰化」と言います。つまり、この脱灰と再石灰化が繰り返されているのです。しかし、唾液の力で戻ってくるミネラル分よりも酸によって歯から溶け出すミネラル分の方が多い状態が続くと、このバランスが崩れ、ムシ歯ができるのです。

ムシ歯を防ぐためには

ムシ歯はミュータンス菌によって引き起こされる感染症ですが、歯を持っているから必ずムシ歯になるという訳ではありません。ムシ歯ができるためには、ミュータンス菌とその栄養になる糖分、時間という3つの条件がそろう必要があります。糖分が口の中に入ったからといってすぐにムシ歯になるわけではなく、糖分とミュータンス菌が歯についている状態がある程度続くことで、徐々に歯は溶けていくのです。ミュータンス菌は歯の表面についているプラークの中に潜んでいます。プラークを落とすのにもっとも効果的な手段は正しい歯みがきです。「食後や就寝前に歯みがきを」と言われるのは、このためなのです。食事の内容や頻度、プラーク、ミュータンス菌、唾

液の量といった複数の要素がからみ合って、ムシ歯はできます。

極端な例ですが、歯みがきをしないで、口の中にミュータンス菌がいなければひどいムシ歯にはなりません。逆にミュータンス菌がいても、糖や炭水化物をほとんど食べず、十分な量の唾液が出て再石灰化が盛んであれば、やはりムシ歯にはならないでしょう。

ムシ歯の原因は「菌」「時間」「糖分」ですが現実的には糖や炭水化物をほとんど食べないというのは不可能ですので、自分自身でコントロールできるのは「時間」です。食べたら、すぐ歯みがきしましょう！ということなのです。

今月の執筆者



留寿都歯科診療所歯科医師
岩井 弘一



後期高齢者医療制度のお知らせ

～高額介護合算療養費及び医療費通知について～

■ 高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となります。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 限度額を超えた額が500円以下の場合には支給されません。

◆ 自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

| 負担割合 | 区 分 | 自己負担額の合計の基準額 | |
|------|----------|--------------|------|
| 3割 | 現役並み所得者 | 67万円 | |
| 1割 | 一 般 | 56万円 | |
| | 住民税非課税世帯 | 区分Ⅱ(※1) | 31万円 |
| | | 区分Ⅰ(※2) | 19万円 |

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その支給額が80万円以下）、または高齢福祉年金を受給している方

申請される方は、留寿都村役場（保健医療課保健医療係）までお申し出ください。

■ 医療費通知の送付を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、発行をご希望される方を対象に、医療費を半年ごとにまとめた医療費通知を送付しています。次回の発行は平成26年3月末（平成25年7～12月診療分）に行います。

◆ 新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または留寿都村役場（保健医療課保健医療係）へご連絡ください（電話でのご連絡だけで手続きできます）。

- すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。
- この通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。
- ※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

お問い合わせ先

北海道後期高齢者医療広域連合

住所 〒060-0062 札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階
電話 011-290-5601

留寿都村役場

保健医療課 保健医療係
電話 0136-46-3131

法定調書の提出及び償却資産の申告について

法定調書の提出・償却資産の申告の提出期限

平成26年1月31日(金)

《法定調書(平成25年分)の提出》

給与等の支払をする会社や個人の方は、平成25年分の法定調書(源泉徴収票・給与支払報告書等)を所轄税務署長及び関係市町村長に提出してください。なお、法定調書の種類によって提出先が異なります。

| 法定調書 | 提出先 |
|---|-------------------------|
| <ul style="list-style-type: none">・給与所得の源泉徴収票等の法定調書合計表・給与所得の源泉徴収票・退職所得の源泉徴収票・不動産の使用料等の支払調書(法人・不動産業者)・その他の支払調書 | 所轄税務署 (俱知安税務署など) |
| <ul style="list-style-type: none">・給与支払報告書(個人別明細書) ※給与支払報告書(総括表)を添えてください。・不動産の使用料等の支払調書(法人・不動産業者以外) | 受給者の住所地の市町村 (留寿都村など) |

《償却資産(固定資産税)の申告》

● 償却資産とは

会社や個人の方が、平成26年1月1日現在所有する土地や家屋以外の事業用資産で、法人税や所得税の申告書で減価償却資産として申告されている資産のことです。構築物、機械装置、車両運搬具、工具器具備品などの種類があります。

● 具体的には

農業用機械、パワーショベル等の大型特殊自動車、パソコン、陳列ケース、テーブル、厨房設備、舗装路面、看板などが該当します。(自動車やトラクター等、自動車税や軽自動車税の対象となるものは該当しません。)

● 申告はどのようにすればよいか

所定の償却資産申告書を提出期限までに役場税務課まで提出してください。

※ 新規事業者の方、申告書をお持ちでない方は役場税務課まで御連絡ください。

※ 耐用年数が平成21年の申告より変更されていますので御注意ください。

- 償却資産の所有者には、法令により申告する義務があります！ (地方税法第383条)
- 未申告には過料が、虚偽申告には懲役又は罰金が科せられます！ (地方税法第385条・第386条)

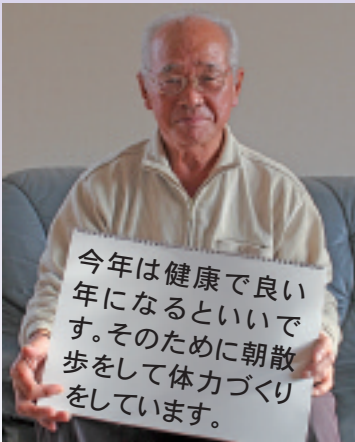
【問合せ】 役場税務課 0136-46-3131 (代表)



平成26年は午年です。新たな気持ちで新年を迎える午年生まれのみなさんに、今年はどうな年にしたいかを聞いてみました。「留寿都村の良いところ」や一言コメントも合わせて教えて貰いました。皆さんにとって良い1年になりますように！

朝、ルスツ温泉で親しい方と顔を合わせるのが毎日の楽しみです。

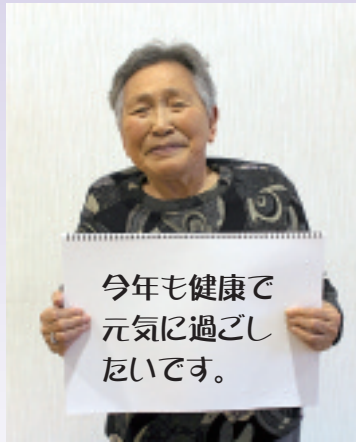
昭和17年生まれ
細川 勇さん



今年は健康で良い年になるといいです。そのために朝散歩をして体力づくりをしています。

留寿都村の人は人情深くて良い人ばかり。近隣町村に家族も多く住んでいるので安心です。

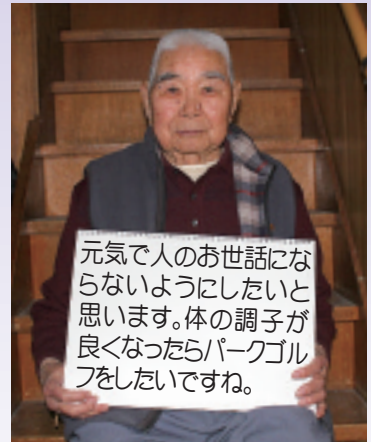
昭和5年生まれ
大友 レイさん



今年も健康で元気に過ごしたいです。

洞爺村から留寿都村に移り60年。住み良いところです。

大正7年生まれ
末永 武夫さん



元気で人のお世話にならないようにしたいと思います。体の調子が良くなったらパークゴルフをしたいですね。

昭和17年生まれ
岩崎 正さん



毎日作っているパンを、1日でも長く作っていきたいです。

いわさき菓子店の2代目になります。息子と一緒に相談しながら美味しいパンを作っています。

昭和5年生まれ
宇野 次雄さん



今年は健康で元気でいられるように！

留寿都村は昔に比べると福祉バスなどにより交通の便はよくなりましたね。

大正7年生まれ
塚越 タキさん



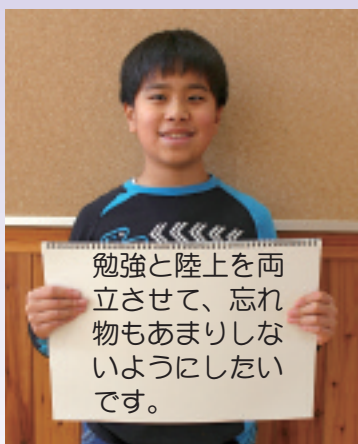
健康に過ごして、今年は野菜などを育てて楽しみたいです。

生まれてからずっと留寿都村に住んでいます。皆さんに親切にしてもらい、今とても幸せです。

今年の主役！年男・年女特集

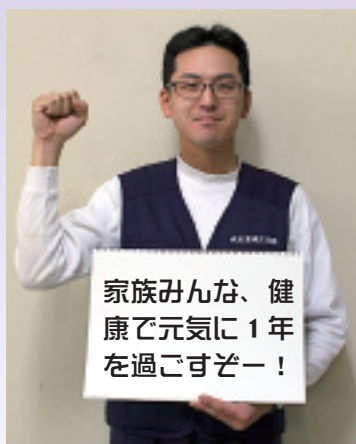
留寿都村は治安が
良く、自然が豊
かだと思います。

平成14年生まれ
今橋 潤さん



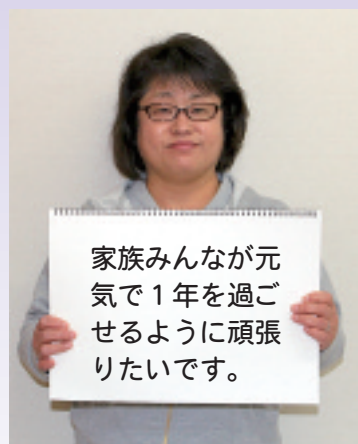
今までよりも地域
のために活動して
いきたいです。

昭和53年生まれ
正源 淳一郎さん

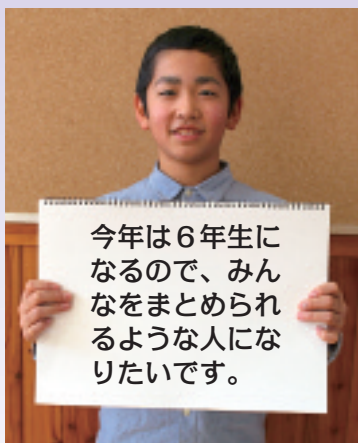


留寿都村は空気が
きれいで住みやす
いと思います。

昭和41年生まれ
久保田 敦子さん



平成14年生まれ
伊藤 那流さん



留寿都村の良いとこ
ろはみんなが優しい
ところです。

平成14年生まれ
反保 朝霞さん



留寿都村は野菜など
がすごく美味しいと
思います。

昭和53年生まれ
石川 千弥さん



アウトドアが趣味なので
山にも海にも近い留寿都
村は良いところです。

地域おこし協力隊

活動レポート

今月号から毎月活動内容をお知らせします

道の駅230ルスツ直売所特産加工品

道の駅230ルスツ直売所では、ルスツの特産品を使った加工品開発を行っています。写真は、留寿都村にお住まいの栄養士のご協力を得て、直売所加工室で実施されたルスツ特産の長いもを使用したイエローベース（卵黄入り）のゼラート開発風景です。はじめは長いも入りのゼラートと聞いて直売所スタッフはどんな味のゼラートが出来上がるのか想像もつかず心配しましたが、完成してみれば予想をはるかに超えたファンタスティックな出来栄に全員拍手喝采でした。

地域おこし協力隊員

片山 健司さん

ブログURL

<http://www.iju-join.jp/chiikiokoshi/blog/4214/>



茨城県にある「ポケットファームどきどき」にも視察にいきました。国道から離れた場所にあるのに上手に集客できています。留寿都の道の駅の参考になるものがいっぱいありました

東京へ研修に行ってきました。

11月は片山氏と東京に研修に行ってきた。地域おこし協力隊員（総務省のプロジェクト）と新・田舎で働き隊員（農林水産省のプロジェクト）を対象にした「農村地域活性化活動」を学ぶものでした。

「地域に望まれる人材と活動とは」、「専門性を活かした地域づくりの成功例」、「農山漁村の課題、活性化の取り組み事例」、「地域の現状と地域づくりの必要性」などが講義項目で、大学教授、活性化のために移住者を受け入れる立場の方、田舎に移住して既に何年も生活している方まで、講師も様々で非常に有益でした。最終日に行われたワークショップでは「活かし方」というテーマを選択。地元の自然を活かしたグリーンツーリズムなどを学んできました。

中には留寿都の活性化につながりそうなヒントもあったので、持ち帰った物をうまくつなげていくことができればと思っています。

地域おこし協力隊員

間宮 邦彦さん

留寿都の風景URL

<http://www.rusutsu.gr.jp/scene>



るすつの美味しい

レシピ



ごぼうと豚肉の炊き込みご飯

*材料

米・・・2合
だし汁・・・360cc
豚肉（薄切り）・・・100g
ごぼう・・・（太めのもの）3分の1本
人参・・・3分の1本
ショウガ・・・3分の1かけ
ごま油・・・適量
醤油・・・大さじ1と2分の1
みりん・・・大さじ1
酒・・・大さじ1



*作り方

- ①米をといで、ザルに上げておく。
- ②ごぼうはさがきにして、水にさらしておく。
- ③人参とショウガは千切りにする。豚肉も小さく切っておく。
- ④フライパンにごま油をひき、豚肉・ごぼう・人参・ショウガを入れて炒める。
- ⑤④に醤油・みりん・酒を入れ、軽く煮詰めて冷ます。
- ⑥炊飯器に、米・だし汁・④を汁ごと入れ、炊いてできあがり。

ごぼうは、食物繊維を豊富に含み、腸の働きを整える作用があります。また食物繊維は、腸の中で、発ガン物質を取り除く作用があるので、大腸ガンの予防にも効果的な食材です。さらに、ごぼうは腎機能を高め、利尿作用のある成分を含んでいます。お正月で食べすぎた方はお腹をすっきりさせるのに食事に取り入れてみてはいかがでしょうか。レシピは少し薄めの味付けですので、フライパンで炒めた時に味見をして、好みで醤油やみりんを足してみてください。仕上げに茹でた三つ葉を飾ったり、煮しめの残りで作ってもいいと思います。ショウガを効かせていますので、苦手な方は除いてください。



歩行型除雪機による事故を防ごう!



毎年、雪のシーズンになると、除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、使用者の責任において、正しく、安全に作業を行ってください。

- (1) 安全装置が正しく作動しない状態では絶対に使用しない。
- (2) 除雪機を使用する場合には、周囲に人がいないことを確認し、人を絶対に近付けさせない。また、不意に人が近づいた場合には除雪機を直ちに停止できるような状態で除雪を行う。
- (3) 投雪口に詰まった雪を取り除く際には必ずエンジンを停止し、オーガやブローアの回転が停止したことを確認してから雪かき棒を使用して雪を取り除く。
- (4) 除雪機を使用する際、特に後進時は足元や周囲の障害物に注意を払い、無理のない速度で使用する。

【問合せ】 一般社団法人日本農業機械工業会/除雪機安全協議会
電話 03-3433-0415
Webサイト <http://www.jfmma.or.jp>



11・12月の

ピックアップ



中学校で人権教室

11月21日、留寿都中学校で人権教室が行われました。「インターネットの向こう側」というDVDを見ながら、「ネットいじめ」や「なりすまし」について知り、携帯電話やパソコンでインターネットを使うにあたり、家庭でルールを決め、それぞれがインターネットの良いところと悪いところを正しく知ることが大切ということ学びました。



11月22日

11月21日

高齢者ふれあい交流会

11月19日、高齢者ふれあい交流会が行われ、60名が参加しました。洞爺観光ホテルで北海道財務局の方による、金融犯罪被害について

の講演があり、その後は昼食会となりました。食後は温泉に入り、カラオケ大会やビンゴ大会も行われ、皆さん楽しく過ごしていました。



11月20日

11月19日

留寿都高校校内実績発表大会

11月22日、留寿都高校で、校内実績発表大会が行われました。食料・生産、環境、文化・生活の3つの区分でそれぞれのテーマに沿って、8つの班が発表しました。留寿都村の観光を盛り上げるものや、男爵の「そうか病」防除研究、介護食や加工品など多様なテーマで発表が行われました。審査員6名による講評を、熱心に聞く生徒の姿が見られ、来年度つながる発表になりました。



生涯学習講演会

11月20日、留寿都村公民館で生涯学習講演会が行われました。今回はS T Vラジオ「工藤じゅんきの十人十色」でパーソナリティーをされている工藤じゅんき氏が、「人生色々十人十色」をテーマに講演されました。約50名の参集者を前に、自身の生い立ちから、ラジオ番組で採用された投稿ネタの紹介、友人との出会いから別れ話など、ラジオの公開収録のような雰囲気、笑い感動のトークをしていただきました。



ほっとなサロン ういず・ゆー

12月4日 高齢者生活支援ハウスで、女性団体連絡協議会主催の「ういずゆー」が開催されました。午前中はボランティアで南町の池田幸一さんの手打ちそばの実演が披露され、昼食では参加者全員に手打ちそばが配られ「いつも食べているそばとは味が違う」「おいしい」という声が会場から聞くことができました。午後からは、「こすもす」の皆さんによる演奏を楽しみました。



12月8日

12月4日

収穫感謝祭

11月24日、留寿都村公民館で青年団体協議会主催の収穫感謝祭が開催され、お正月のしめ縄飾りや農産物の販売などが行われました。ポップコーンや綿あめ、たこ焼きは無料で配られました。餅つきも行われ、一足早くお正月気分を味わうことができました。



11月29日

11月24日

ふるさと五輪祭り

12月8日、三ノ原五輪会館で「ふるさと五輪まつり」が開催されました。地域の皆さんでつくる「五輪会」が主催し毎年行われているものですが、地区対抗のゲーリング大会、卓球大会やビンゴ大会など地域に住む方々が参加し盛り上がりました。



留寿都小学校縁日

11月29日、留寿都小学校で縁日が開催されました。子どもたちが企画したお店と体験コーナーがあり、ルスツ豚についての展示があるお化け屋敷やスライム作り、高齢者体験などがありました。地域の方や保育所の子どもたちも来て、皆さん楽しく過ごしていました。



お知らせ

お問い合わせ先

留寿都村役場 0136-46-3131
留寿都村教育委員会 0136-46-3321
留寿都診療所 0136-46-3774
地域包括支援センター 0136-47-2277
羊蹄山ろく消防組合留寿都支署 0136-46-3304
後志広域連合介護保健課 0136-55-8013

税務課 (庁舎②番窓口)

家屋の新築等がある場合はご連絡ください。

家屋の新築または増築があった場合は、役場税務課までご連絡ください。翌年からの固定資産税を計算するために家屋の評価をさせていただきたく。ご連絡をいただければ、都合のよい時間を相談の上、役場税務課職員が伺います。(役場から連絡、訪問をすることもあります。)

家屋を取り壊した場合、所有権を移転した場合もご連絡ください。

納 期 限

1月27日(月)

介護保険料 第7期

※介護保険料については後志広域連合介護保険課まで

1月31日(金)

国民健康保険税 第8期

後期高齢者医療保険料 第8期

忘れずに納めましょう

企画課 (庁舎⑦番窓口)

北方領土の日特別啓発期間

1月21日から2月20日まで「北方領土の日(2月7日)特別啓発月間」です。期間中は留寿都村役場企画課の窓口にて、北方領土返還運動の署名コーナーを設置しますので、北方領土問題についての理解と返還要求運動への参加をお願いいたします。

他機関からのお知らせ

年末年始における火災予防について

年末年始は、休日が多く外出などで家庭が留守となったり、事業所が無人になったりしがちです。火気の取扱いには十分注意しましょう。また、お出かけ前や就寝前にはもう一度火の元を確かめましょう。

○家庭の皆さんへ

- 住宅用火災警報器を必ず設置しましょう。
- 設置している住宅用火災警報器の作動確認をしましょう。
- 寝タバコはやめましょう。また、灰皿のない所では、タバコを吸わないようにしましょう。
- ガス器具を使用した後は、必ず元栓をしめしましょう。
- 子供の火遊びに注意しましょう。
- 万が一に備え、出入口の点検や除雪に努めましょう。
- 家族全員で火気の取扱い、避難方法などについて話し合いましょう。

○事業所の皆さんへ

● 人の出入りが多くなる事業所では、繁忙のため火気の取扱いがおろそかになりがちです。巡回体制を強化するとともに、避難誘導が円滑に行われるよう従業員一人一人の責任分担を明確にしておきましょう。

● 年末年始が休日となる事業所では、定期的に巡回を行うとともに、万が一に備え除雪に努めましょう。

○問合せ

北海道総務部危機対策局危機対策課消防グループ
☎011-204-5209

狩猟免許試験の実施について

「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」に基づく本年度第4回目の狩猟免許試験を次のとおり実施します。

- 試験の種類 「網猟免許」、「わな猟免許」、「第1種銃猟免許」及び「第2種銃猟免許」
- 試験日時 平成26年2月2日(日)9時〜17時
- 試験地 札幌市、室蘭市、浦河町、函館市、旭川市、網走市、帯広市、釧路市
- 申請書受付期間 平成25年12月17日(火)から平成26年1月17日(金)まで

(郵送の場合は、1月20日(月)までに到着したものに限り。)

※受験資格、提出書類、申請方法などの詳しいことについては、試験を実施する総合振興局又は振興局の保健環境部環境生活課自然環境係までお問い合わせください。

○参考ホームページ

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/menkyo.htm>

○ 問合せ 北海道環境生活部環境局生物多様性保全課動物管理グループ
☎011-204-5205

許しません飲酒運転許す人

○飲酒運転の根絶!

飲酒して運転すると、気が大きくなりスピードを出し過ぎたり、注意力が低下するため信号や歩行者などを見落とし易くなり、罪のない第三者を巻き込む重大事故を引き起こす危険性が高まります。

○飲酒運転は、本人の他その周辺者も処罰の対象!

飲酒運転は、重い処罰に加え、重大事故を起こせば、社会的制裁や多大な賠償を求められます。また、飲酒運転を容認・助長する、車両提供、酒類提供、同乗した周辺者も処罰の対象となります。

◇職場での「見て見ぬふり」の雰囲気はありませんか?

誤った仲間意識による「見て見ぬふり」は、い

1月の健康カレンダー

| | |
|--|---|
| 1月 15日(水) 16日(木) | 特定健康診査及び胃がん・肺がん・大腸がん検診結果説明会 受付/13:30~16:00 場所/公民館 |
| 1月 22日(水) | 3種混合・ポリオ・4種混合・ヒブ・小児用肺炎球菌予防接種 受付/13:00~13:30 場所/診療所 |
| 1月 27日(月) | いきいき体力アップ教室(対象者65歳以上) ※事前に担当までご連絡ください。 受付/13:30 場所/公民館 |
| 1月 29日(水) | 麻しん風しん混合1期予防接種(1歳児対象) 受付/13:00~13:30 場所/診療所 |
| 1月 29日(水) | 健康スポーツ教室(サーキットトレーニング) 時間/19:00~20:30 場所/公民館 |
| 1月 30日(木) | 乳児健康診査 受付/13:00~14:30 場所/公民館 |
| ※予防接種・健診等については、対象者に個別の通知を行っています。 ※担当 健診等/保健医療課 いきいき体力アップ教室/地域包括支援センター 健康スポーツ教室/教育委員会 | |

1月の救急当番病院

年末年始救急の体制
診療受付時間 9:00~17:00

12月29日(日)、12月30日(月)、
12月31日(火)、1月1日(水)、
1月2日(木)、1月3日(金)

(土曜日受付時間12:00~17:00、
休日受付時間9:00~17:00)

4日(土)、5日(日)、11日(土)、
12日(日)、13日(祝)、18日(土)、
19日(日)、25日(土)、26日(日)

俱知安厚生病院 ☎0136-22-1141

※夜間(17:00~21:00)は俱知安厚生病院が対応します。

しりべし弁護士相談センター

(1・2月)

毎週水曜日/13:00~16:00

1月 8日、15日、22日、29日

2月 5日、12日、19日、26日

※相談は事前予約制、30分以内相談料無料です。

※予約受付時間
月~金 10:00~16:00
(12:00~13:00を除く)

[住所] 岩内町字高台84番地3
(佐藤精肉店となり)

[電話] 0135-62-8373

○問合せ 北海道警察本部交通企画課

○二日酔いも「飲酒運転」です!
前夜の酒が抜けず、「二日酔い」で車を運転し事故を起こす例が後を絶ちません。翌日、車の運転予定がある場合は、前夜、深酒をしないようにし、朝起きて体にアルコールが残っている自覚があるときは、絶対にハンドルを握らないようにしましょう。

○二日酔いも「飲酒運転」です!
前夜の酒が抜けず、「二日酔い」で車を運転し事故を起こす例が後を絶ちません。翌日、車の運転予定がある場合は、前夜、深酒をしないようにし、朝起きて体にアルコールが残っている自覚があるときは、絶対にハンドルを握らないようにしましょう。

○問合せ 北海道警察本部交通企画課

○二日酔いも「飲酒運転」です!
前夜の酒が抜けず、「二日酔い」で車を運転し事故を起こす例が後を絶ちません。翌日、車の運転予定がある場合は、前夜、深酒をしないようにし、朝起きて体にアルコールが残っている自覚があるときは、絶対にハンドルを握らないようにしましょう。

○問合せ 北海道警察本部交通企画課

○二日酔いも「飲酒運転」です!
前夜の酒が抜けず、「二日酔い」で車を運転し事故を起こす例が後を絶ちません。翌日、車の運転予定がある場合は、前夜、深酒をしないようにし、朝起きて体にアルコールが残っている自覚があるときは、絶対にハンドルを握らないようにしましょう。

後志広域連合介護保険課からのお知らせ

日常生活圏域ニーズ調査の実施について

後志広域連合では、65歳以上の方を対象に介護保険事業計画の策定や皆さんの介護保険予防に役立てることを目的として日常生活圏域ニーズ調査を行います。ご理解とご協力をお願いいたします。

(調査期間)

・平成26年1月15日~平成26年2月末(予定)
アンケートの対象となる方には調査票を別途郵送いたします。

問合せ先 後志広域連合介護保険課 電話:(0136) 55-8013
留寿都村役場保健医療課介護保険係 電話:(0136) 46-3131

消費生活相談

そのウェブサイト・通信販売事業者は大丈夫ですか? ~海外事業者に関するトラブルが増えています~

インターネット通販で、ブランド物の雑貨や衣類などを購入したところ、「粗悪なニセモノが送られてきた」「代金を支払ったのに商品が届かなかった」などの相談が本相談窓口や全国各地の相談窓口に寄せられています。インターネット通販は大変便利に買い物が出来る半面、事業者との連絡手段が限られている事などのリスクもあります。また、なかには詐欺的なサイトもあるようです。購入前に、事業者の名称、住所、電話番号などの連絡先を確認し、特に連絡先がメールアドレスのみという場合は注意しましょう。また、返品などの対応もよく確認しておきましょう。

代金の支払いは慎重にしましょう。特に振込先の口座名義が事業者名と異なっている場合は注意が必要です。また、海外の事業者と連絡が取れなくなってしまうとトラブルの解決は困難です。日本国内の連絡先が記載されていない、翻訳ソフトなどを利用したと思われる不自然な日本語で作られている等のウェブサイトは海外事業者のものである可能性が高いため、十分な注意が必要です。おかしいなと感じた場合はすぐに注文をせずつに相談窓口、役場産業課などにご相談下さい。

○問合せ ようてい地域消費生活相談窓口
相談員 池田/電話0136-44-1600

虫歯0本の3歳児

(平成25年11月21日実施)



みんな
がんばったね!

こうたろう
浦 航太郎くん



保護者・智博さん(新町)
これからもハミガキがんばろうね!
パパ・ママより

おおもり ゆうひ
大森 友陽くん



保護者・太喜さん(南町)
「虫歯0」おめでとう!これからも毎日、歯みがきしようね。

おかべ るい
岡部 琉生くん



保護者・透さん(南町)
虫歯ゼロおめでとう!これからも歯みがき頑張ろうね☆

さとう りこ
佐藤 莉心ちゃん



保護者・知久さん(新町)
むし歯0本おめでとう!!これからも歯みがき頑張ろうね。

ほりた あきと
堀田 陽仁くん



保護者・智美さん(北四線)
歯磨きの度に泣いていたのが、いつの間にか泣かないで頑張るようになってたね。これからも頑張って虫歯ゼロを継続しようね!

わたなべ あゆむ
渡辺 歩夢くん



保護者・将文さん(五ノ原)
ちょっとにがてだけどこれからもむしばにならないようにはみがきがんばろうね!

人口と世帯 (外国人を含む)

(平成25年11月末現在)

| | | |
|--|----|------------------------------|
| | 人口 | 1,896 (前月比 + 0) |
| | 男性 | 949 (前月比 + 1) (内外国人: 11人) |
| | 女性 | 947 (前月比 - 1) (内外国人: 11人) |
| | 世帯 | 852 (前月比 + 0) |

編集後記

広報1月号は12月20日の地区連絡員文書配布に合わせた発行なので、まだ年が明けていないのに年始の挨拶というのも不思議ですが、元日には皆さんの手元に届くようにと発行しています。例年1月号は編集期間が短いため、情報量が少なく寂しい内容となっていましたので、今年は昨年生まれの住民の方をお願いして来年の抱負やプライベートなことなども聞かせていただきました。私は留寿都村出身ではないので、昔の留寿都村のお話などを聞くことができ楽しい取材でした。恥ずかしくて掲載できなかった方や、紙面の都合でたくさんの方を載せられなく残念な部分もありましたが、ご協力どうもありがとうございました。平成26年(早いですね...)も皆さんにとって良い年になりますように。

戸籍の窓

11月11日~12月9日届出分

こんにちは赤ちゃん

11月11日 石井陽葉子ちゃん
保護者/健さん=優美さん(新町)

お悔やみ申し上げます

11月30日 瀬 千代さん 満90歳(向丘)

緊急通報は110番、相談電話は「#9110」に!

- 110番は、緊急の事件・事故などを、警察へ通報するための緊急電話です。警察官が事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。落ち着いて正しく答えてください。
- 「#9110」は、警察相談専用の電話です。生活の安全に関する相談や警察業務に関する意見・要望は、短縮ダイヤル「#9110」をご利用ください。
- 遺失・拾得の届出、諸願手続に関する照会などは最寄りの警察署、交番・駐在所の電話をご利用ください。

問合せ 倶知安警察署 (0136)22-0110
留寿都駐在所 (0136)46-3110